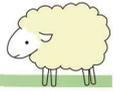


『アイランド／アイスランド紀行・詩集』展

2021年11月～2022年11月予定



『voice of the TOWER』日記より 1999年

飯田 善國 (いいた よくに)

アイランド・アイスランド



1923 (大正 12) 年、栃木県足利市生まれ。慶應大学高等部から学徒出陣し中国大陸へ。戦後は同大学に復学し西脇順三郎 (詩人・英文学者) に師事。卒業後の 1948 (昭和 23) 年、東京芸術大学入学、油絵科で梅原龍三郎に師事。大学卒業後は個展・グループ展などで作品を発表。1956 (昭和 31) 年、小説家 野上彌生子との縁でローマに留学し、フアツツイーニのアトリエで初めて彫刻を学ぶ。

飯田は生涯でアイランドを 1 回、アイスランドを 2 回訪れました。筆まめで何でもとっておいたため、たくさん日記、新聞の切り抜きやチケットの半券などが残っています。

1999 年 8 月下旬、飯田が友人や知人に会うために アイランドを 2 週間ほど訪れた際、風景や日常を感性豊かな詩と絵にしました。今回の展示は、その時に書かれた詩と水彩画が中心となっています。

もともと、友人たちに会うという目的は、バカンスで留守にしている人も多く、あまり果たせなかったようですが。

2021 年 11 月

その後ウィーンに移り 1959 (昭和 34) 年に抽象裸婦連作を描くと、本格的に彫刻に転じ、ウィーンや東ベルリンを拠点に活躍。1967 (昭和 42) 年帰国。翌年の第一回神戸須磨離宮公園現代彫刻展で最高賞を受賞。木彫からブロンズ、ステンレスなどによる金属彫刻、さらに色彩と言語を独自のロジックで統合した「クロマトフィロロギア」による金属とロープの作品など、独自の造形を見せる彫刻作品で国内外に広く知られる他、版画やコラージュなどの平面作品、ステンレスによる野外モニュメントも多数。1997 (平成 9) 年 7 月、日本経済新聞「私の履歴書」連載。『ピカソ』(岩波書店 2000 年 [1983 年の再刊]) 等、著作も多い。

2006 (平成 18) 年逝去。 [享年 82 歳]

TRIAD IIDA-KAN

2002 (平成 14) 年、株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズの敷地内に飯田作品を集めた IIDA-KAN をオープン。

2018 (平成 30) 年より運営組織を公益財団法人ハーモニック伊藤財団に変更。同年、同敷地内にある横文彦氏設計の 3 棟の建築群「TRIAD」とあわせ長野県から博物館法の登録を受ける。



- 開館時間：午前 10 時～午後 4 時・無休(臨時休館有)
- 交通：[電車] JR 大糸線穂高駅から「株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ」を目的地に タクシーで 15 分 [車] 長野自動車道安曇野インターより 20 分
- お問い合わせ：〒399-8305 長野県安曇野市穂高牧 1856-1 公益財団法人ハーモニック伊藤財団 TRIAD IIDA-KAN TEL 0263-83-6800(代) <https://www.harmonicito-f.or.jp/>



公益財団法人 ハーモニック伊藤財団

TRIAD IIDA-KAN

AZUMINO ART LINE
安曇野アートライン
当美術館は安曇野アートラインに参加しています